

新座市

子育て支援に関するアンケート調査

～ご協力をお願い～

皆様には、日頃より本市政に御理解、御協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、『子どもが 親が 地域が育つ 子育て応援都市にいざ』を目指して「第2次新座市子ども・子育て支援事業計画（令和2年～6年）」を策定し、各種の子育て支援施策を推進しております。

この度、この計画の期間満了に伴い、「第3次新座市子ども・子育て支援事業計画（令和7年～11年）」を策定することとなり、計画の策定に当たり、教育・保育事業者の方にご協力をお願いし、事業を実施する上での課題や今後の見通し、本市における子ども・子育て家庭の状況や課題に対する認識等について把握するための調査を実施することといたしました。

ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための重要な資料とさせていただきます。個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用することは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年●月

新座市長 並木 傑

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、当てはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
2. ご記入いただいたアンケートは、令和6年●月●日（●）までに、三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。また、返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。

【調査に関するお問合せ】

新座市 こども未来部こども支援課

電話：048-424-9608（直通）

1 施設・グループの概要について

問1 貴施設・貴グループの施設の種類等についてお答えください。

【施設の名称】

--

【施設の種類】

- | | |
|------------|------------|
| 1. 保育園・保育所 | 4. 小規模保育施設 |
| 2. 幼稚園 | 5. 家庭保育室 |
| 3. 認定こども園 | |

【問1の「施設の種類」で「1. 保育園・保育所」または「2. 幼稚園」に○をつけた方に伺います】

問2 認定こども園へ移行する考えはありますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1. すでに移行している | 2. 今後移行する予定 | 3. 移行の予定はない |
|--------------|-------------|-------------|

【問2で「1. すでに移行している」または「2. 今後移行する予定」に○をつけた方に伺います】

問3 移行した（する予定の）類型はどれですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 幼保連携型 | 2. 幼稚園型 | 3. 保育所型 | 4. 地方裁量型 |
|----------|---------|---------|----------|

【問2で「1. すでに移行している」または「2. 今後移行する予定」に○をつけた方に伺います】

問4 認定こども園へ移行した（移行する）理由をお聞かせください。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. これまで通りの活動ができるから
2. 児童福祉施設、学校の法的位置づけとなるから
3. 運営的に増収となるから
4. 地域に選べる保育所・幼稚園がないから
5. 保護者・子どものためになるから
6. 職員の処遇改善につながるから
7. その他（_____） |
|---|

【問1の「施設の種類」で「2. 幼稚園」に○をつけた方に伺います】

問5 新座市では私立幼稚園長時間預かり保育事業に対し、一定の要件を満たせば補助金を交付しています。これを実施していただく考えはありますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1. すでに実施している
- 2. 実施する予定 (____年度____月から実施予定)
- 3. 検討中
- 4. 実施の予定はない

【問5で「3. 検討中」または「4. 実施の予定はない」に○をつけた方に伺います】

問6 実施に当たっての課題や実施が困難な理由をお聞かせください。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 長時間預かり保育の需要が少ないから
- 2. 午前7時から午後7時までのうち、10時間以上の保育が困難であるから
- 3. 長期休業期間中の事業の実施が困難であるから
- 4. 職員の確保が困難であるから
- 5. 職員の理解が得られないから
- 6. 市からの補助金の額では事業が成り立たないから
- 7. 保護者負担額の上限が5,000円では事業が成り立たないから
- 8. その他 ()

2 障がい児保育について

問7 障がいのある子どもや発達が気になる子どもは何人在籍していますか。(数字を記入)

人

【障がいのある子どもや発達が気になる子どもが在籍している施設の方に伺います】

問8 教育・保育事業の実施に当たってどのような対応をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職員の加配
2. 専門家への相談
3. 特別な対応はしていない
4. その他 ()

【全ての方に伺います】

問9 障がいのある子どもや発達が気になる子どもたちへの対応を安心して行うためには、どのような支援が必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 保護者向けの講習会・研修会 | 7. 障がい児保育の補助金の額を上げる |
| 2. 保育士・教諭向けの講習会・研修会 | 8. 担当任せでなく、園全体の協力体制 |
| 3. 困難ケースの検討と専門家の参加 | 9. 地域の関係者講習会・研修会の実施 |
| 4. 保育現場へ専門家を派遣 | 10. 相談できる場所 |
| 5. 保護者と保育士等の検討会 | 11. バリアフリー等の施設の整備 |
| 6. 加配保育士・支援員を増やす | 12. その他 () |

【自由記述】

障がいのある子どもや発達が気になる子どもの教育・保育について課題となっていることがあれば記述してください。

3 家庭や地域での子育ての状況について

問 10 日々子どもやその親たちと接する中で、最近多いと感じる親からの相談は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 病気に関すること
2. 発育・発達に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 育児の方法がよくわからない
5. しつけの仕方がわからない
6. 子どもとの接し方に自信がもてない
7. 子どもとふれあう時間を十分取れない
8. 話し相手や相談相手がいない
9. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
10. 子どもの教育に関すること
11. 親同士の友達づきあい
12. 登園拒否などの問題
13. 子育てに関しての配偶者（パートナー）の協力が少ない
14. 子育てに関しての配偶者（パートナー）と意見が合わない
15. 自分の子育てについて親族、近隣、職場の人等の目が気になる
16. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
17. 子どもを叱りすぎているような気がする
18. 子育てのストレスがたまって子どもに手を上げたり、世話をしなかったりする
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がわからない
20. 子どもの気持ちがくみ取れない、わからないこと
21. その他（ ）

4 サービスの動向について

【問11～問15は保育園・保育所、認定こども園、小規模保育施設、家庭保育室の方のみお答えください。】

問11 今後の新座市の保育サービスの需要について、どのような見通しを持っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 今後、さらに増加すると思う | 4. 減少していくと思う |
| 2. やや増加していくと思う | 5. その他 () |
| 3. ほぼ横ばいと思う | 6. わからない |

問12 問11で答えた見通しの下で平日の保育サービスの定員・時間についてお答えください。(①～④項目それぞれ1つだけ○)

① 基本定員の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

② 基本となる保育時間について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

③ 延長保育の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

④ 延長保育の時間の拡大について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

問 13 土曜の保育サービスの定員・時間についてお答えください。

(①～④項目それぞれ1つだけ○)

① 基本定員の拡大について

1. 考えたい

2. 考えていない

② 基本となる保育時間について

1. 拡大したい

2. 縮小したい

3. 現状維持でよい

③ 延長保育の拡大について

1. 考えたい

2. 考えていない

④ 延長保育の時間の拡大について

1. 拡大したい

2. 縮小したい

3. 現状維持でよい

問 14 休日の保育サービスについてお答えください。

① 休日保育事業の実施について (○はどちらかひとつ)

1. 考えたい

2. 考えていない

② ①で「2. 考えていない」と回答した要因は何ですか

--

問 15 入所・利用定員を増やす場合に問題となる要素をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職員の増員が追いつかない
2. 施設の規模をこれ以上拡大できない
3. 施設を増築する資金がない
4. 少子化が進んでおり、今後の需要減少が不安
5. 連携している施設の協力を得られない
6. 情報が十分でなく本当に需要があるかどうか不安
7. 定員増を行なうと経営を圧迫する
8. 職員の人達との話し合いがうまくいきそうにない
9. 保育の質が落ちることが懸念される
10. 現状でも職員は長時間労働している
11. その他 ()

問 16 今後市内で新規に実施を検討している事業があれば選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 病児保育事業 | 10. 休日保育事業 |
| 2. 病後児保育事業 | 11. 夜間保育事業 |
| 3. 子育て短期支援事業（ショートステイ） | 12. 産後支援ヘルパー事業 |
| 4. 子育て短期支援事業（トワイライト） | 13. 訪問型一時保育事業 |
| 5. 放課後児童健全育成事業 | 14. 訪問型保育事業 |
| 6. 一時保育事業 | (医療的ケア必要児に対応可能なもの) |
| 7. 地域子育て支援拠点事業 | 15. 認証保育所 |
| 8. 通常保育事業 | 16. その他 () |
| 9. 延長保育事業 | |

問 17 「こども誰でも通園制度」が創設され、令和8年度の本格実施に向けて全国で取組が進められていますが、貴事業所では、実施事業所の指定を受けたいと思いますか。

※「こども誰でも通園制度」とは、現行の幼児教育・保育給付とは別に、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付です（対象は、0歳6か月～満3歳未満を想定）。

（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|-----------------|----------|
| 1. 指定を受けたい | 2. 指定を受けたいと思わない | 3. わからない |
|------------|-----------------|----------|

【問 17 で「1. 指定を受けたい」を選択した方に伺います。】

問 17-1 何人くらい受入れが可能だと思いますか。（数字を記入）

人

【すべての方に伺います】

問 18 「こども誰でも通園制度」を実施する場合、特に懸念されることは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 保育士等の人手不足
2. 保育士等の業務負担の増加
3. 事務作業等の負担の増加
4. 質の高い保育の確保
5. 子どもの安全・健康等の確保
6. こども誰でも通園児と通常保育在園児との関係構築
7. 要支援や要保護家庭等の受入体制の確保
8. 保護者対応の負荷の増大
9. その他（ | ） |
|---|---|

問 19 施設の運営上最も困っていることはなんですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園教諭・保育士の確保
2. 財政面の問題（補助金、保育料の確保）
3. 職員の質の維持・向上
4. 障がいがあるなど配慮が必要な子どもへの対応
5. 新たな園児の獲得が難しい
6. その他（ | ） |
|---|---|

5 放課後児童保育室（民設民営）事業について

問 20 民設民営の放課後児童保育室事業を実施する考えはありますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 実施したい | |
| 2. 条件によっては実施したい その条件（ | ） |
| 3. 実施する考えはない | |
| 4. その他（ | ） |

6 市の子育て支援について

問 21 新座市において、どのような子育て支援に力をいれていくべきだと思いますか。

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 子育てに関する相談体制の強化 | |
| 2. 地域における子育て支援の充実 | |
| 3. 保育園入園待機児童の解消 | |
| 4. 妊娠・出産に関する支援 | |
| 5. 子どもの教育環境の整備・充実 | |
| 6. 仕事と家庭生活の両立 | |
| 7. 経済的な安定 | |
| 8. 保育サービスの充実 | |
| 9. 地域での子どもの活動拠点の充実 | |
| 10. 母親・乳児の健康に関する支援 | |
| 11. 子育てしやすい住居・環境の整備・充実 | |
| 12. 子どもを狙った犯罪や事故の減少 | |
| 13. 要保護児童に対する支援 | |
| 14. 緊急時の預け先の充実 | |
| 15. その他（ | ） |

最後に、子育て支援策に関するご意見やご要望、施設運営上の困りごと（カスタマーハラスメント等）などがございましたら、ご自由にご記入ください。

調査は以上で終了となります。

回答を終えた調査票は、三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

●月●日(●)までにポストへ投函をお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。